

不撓不屈

普天間中学校だより
第9号
令和4年1月11日

教育目標

平凡を非凡に努め、不撓不屈の精神で何事にも挑戦し、自己実現に向かう生徒の育成

全員志望校に一発で合格！

3学期は学年の総仕上げの学期

新しい年を迎え、皆様におかれましては、健やかに新春を迎えられたことお慶び申し上げます。昨年中は、本校教育活動に温かいご支援をいただき、誠にありがとうございました。今学期もどうぞよろしくお願い申し上げます。

学校も12日間の冬休みを終え、6日から3学期が始まりました。始業式にあたり、次のような話をしました。

令和4年を迎え、皆さんは、どのような「目標」を立てたでしょうか。勉強で頑張りたいこと、部活でできるようになりたいこと、生活態度でしっかりしたいことなど、一人一人が、今年一年やり遂げることや続けたいことなどの「目標」をもって、学校生活を送ってほしいと思います。

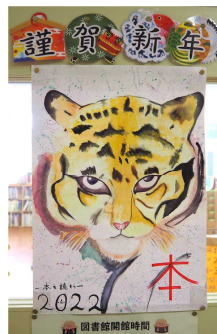
今日から3学期。3学期の特徴は、「期間が短い」ということです。皆さんが実際に学校に来る登校日は、1・2年生が52日、3年生は45日しかありません。一日一



【写真】生徒玄関奥エントランスの正月飾り

日を大切に過ごしてください。特に、3年生にとっては、中学校生活最後の学期であり、各自一人一人が自身の進路を決定する大切な日々です。何事も悔いの残らないよう「全力」を出し切っていくことを願っています。

また、1・2年生にとっても進級を前にして、基礎をしっかりと固めて、次の学年へステップアップしなければならぬ「大きな節目の学期」です。この3学期を「0学期」と捉える考え方があります。



【写真】図書室の正月飾り

つまり、2年生にとつての3学期は、「3年生の0学期」と言い換えることができます。「3学期から次の学年が始まっている」と意識して、充実した学校生活を送りましょう。

部活動においても、限られた時間を有効に活用し、4月に迎える新入生から「憧れの先輩」と思われるように、しっかりと準備する。「自分磨きの学期」にしましょう。

2022年、壬寅（みずのえとら）年。今年の寅年は、「厳しい冬を乗り越え、生命力に満ちあふれた春がやってくる年」すなわち、「大きく成長する年」だと言われています。しっかりと目標を立て、その目標に向けて、「今やるべきこと」を一つずつ確実にこなして

いきましよう。その地道な努力が、皆さんを大きく成長させてくれると思います。

始業式各代表あいさつ

【1年代表 大城輝莉さん】

2学期は様々な行事があり、その行事を通して、チームワークが強くなりました。一方、時間を守れなかったり、勝手なことをしたり、気が緩んでいる場面もありました。3学期は、一人一人が周囲のことを気にかけ、ルールが守れるよう、頑張りたいです。

【2年代表 宮城光玖さん】

3学期は学年最後の期末テストや学年レクなどがあります。1年の中で見たら3学期は行事が少ない方だと思います。しかし、成績が決まる大切な学期です。3年生に進級する節目になります。気を引き締めて頑張りたいです。

【3年代表 石川駿介さん】

冬休み、3年生の皆さんは受験勉強で忙しかったことでしょう。毎日長時間勉強して大変だと思いますが、全員志望校に一発で合格できるように、学年全体で協力して頑張りたいです。また、3年生にとつて今学期が中学校最後の学期となります。残り少ない学校生活を楽しくしていきたいです。

【生徒会代表 仲村萌愛さん】

3学期は、学年の総仕上げの学

期です。特に、3年生のみなさんは受験を控え不安もあると思いますが、ベストを尽くせるように頑張ってください。応援しています。私たち生徒会は普中をもっと良くするため、新しいことにチャレンジします。ご協力お願いします。

普中あいさつ日本一

緊急事態宣言が開けた昨年10月から学級単位での「あいさつ運動」が行われています。朝から正門前に元気な「おはようございます！」の声が響き、とても気持ちいいです。また、生徒会や部活動でも「あいさつ運動」を展開しています。

あいさつは、コミュニケーションの基本であると同時に、人の心と心をつなぐ「架け橋」と言われます。朝の元気な「あいさつ」は、人の心をさわやかにし、その日一日の元気を与えてくれます。また、「ありがとう」は魔法の言葉と言われています。「ありがとう」と声をかけられると、かけられた人は、気持ち嬉しくなり、さらに積極的に行動しようとする気持ちになります。



【写真】普中あいさつ日本一

めざせ！「普中あいさつ日本一」
あ 明るく・笑顔で・元気よく
い つつでも・どこでも・何度でも
さ 先に（相手よりも先に）
つ 伝える（心を伝える）